黑 商 発 第 82 号 平成 26 年 12 月 24 日

黒石市長高樋 憲 様

黑石商工会議所 会頭 村上 信吾

平成27年度黒石市に対する要望事項提出について

時下益々ご清祥のことと存じ上げます。

日頃より当所事業運営につきましては、格別のご支援ご協力を賜わり厚く御礼申し上げます。

さて、全国 514(平成 26 年 4 月現在)ある商工会議所では、商工会議所法の定めにより、地区内における商工業の総合的な改善発達を図るとともに、社会一般の福祉の増進に寄与することを目的に活動を展開しており、地域経済の振興と地域社会の発展に大きな役割を有しております。

こうした中、当所では定款に基づく活動として商工業の振興はもとより、地域社会に関する諸問題について商工業の皆様の意見・要望を汲み上げ、国や県、市などの関係機関に対して建議、要請活動行っており、黒石市に対する要望事項の提出は、当所会員の意見として、会員で構成されている部会並びに当所の事業運営を担う委員会より提案された要望事項について協議・検討を行い、とりまとめた内容を常議員会で機関決定のうえ実施するものであります。

つきましては、黒石市の今後さらなる発展のためにも、平成27年度黒石市に対する 要望事項として別紙要望書に掲げる項目について実現が図られますよう特段のご配慮 をお願いいたします。

なお、本要望事項につきましては、平成27年2月末日までにご回答をいただきたくよ ろしくお願い申し上げます。

平成27年度黒石市に対する要望事項一覧

◆「福祉」	
1	黒石病院に対するサービスの改善について
2	高齢者に対する健康づくりの推進について
3	住みよい街づくりのための住環境の改善について
◆「商工業振興」	
4	シャッター街の解消について
5	黒石市の入札制度について
6	黒石市制度融資の拡充について
7	地域産業振興・雇用拡大につながる交付金制度の創設について
◆「都市環境」	
8	定住・交流人口増加対策の強化について
9	大鰐浪岡線の交通渋滞解消と黒石環状線の整備促進について
10	黒石市中心市街地活性化基本計画の進捗について
11	黒石市の空き家調査について
◆「観光振興」	
12	黒石よされ誘客の促進について
13	近隣市町村とのイベント情報の一元化について
◆「文化・教育振興」	
14	市主催イベントの充実について

黒石市長 高 樋 憲 様

平成27年度

黒石市に対する要望事項

黒石商工会議所

平成27年度黒石市に対する要望

◆「福 祉」

1. 黒石病院に対するサービスの改善について

厚生・福祉部会事業の開催時にアンケート調査を実施した結果、約7割の方が黒石病院に対して改善・検討を望んでいるとの回答があった。良質な医療の提供は、地域住民の健康維持や生活の向上に繋がるという観点から、下記について要望いたします。

- ①受付・診療待ち時間の改善
- ②日曜・祝日診療実施の検討

2. 高齢者に対する健康づくりの推進について

高齢者が日常生活の活動を高め、家庭や社会への参加を促し、地域の中に生きがい・ 役割をもって生活できる環境づくりの一助とするべく、精神機能・身体機能を総合的 に活性化することを目的とした「心身体操」を広めるなど、高齢者に対する健康づく りの推進を要望いたします。

3. 住みよい街づくりのための住環境の改善について

市の人口減少に歯止めをかけ定住者の増加を見据えた、住みよい街づくりのための 住環境の改善を下記について要望いたします。

- ①子育てや高齢者支援などの行政サービスの拡充
- ②通学路の整備(歩道の幅員拡大や除排雪による生活道路の確保)

◆「商工業振興」

4. シャッター街の解消について

店舗や人通りの減少が、治安の悪化や冬期間の雪による倒壊などの様々な問題の要因となっている。また空き店舗を活用し、商店街に賑わいを取り戻すことにより、地域経済に及ぼす影響は大きいという観点から、シャッター街の解消に向けて空き店舗の貸し手・借り手双方のニーズを把握しマッチングさせることによる、貸しやすい・借りやすい土壌、仕組みづくりの構築、また貸し手に対する優遇措置を要望いたします。

5. 黒石市の入札制度について

黒石市の入札制度においては、市内業者を中心に継続して実施されているものと認識している。しかし未だ当地域内の景気回復の兆しが見られない現状を鑑み、今後発生するものに関しても地元企業の技術や地元に対する貢献度などを、これまで以上に評価していただくなど、可能な限り地元業者を優先する制度の実施を要望いたします。

6. 黒石市制度融資の拡充について

黒石市制度融資の小口資金特別保証制度資金並びに事業活性化資金特別保証制度については当該保証料を市が負担していることで地域事業者の資金繰り円滑とともに、事業者においても事業経営安定に寄与しています。しかしながら、融資枠に対する市負担保証料の予算額が不足する場合、必然的に自己負担しなければいけない事業者があり、不公平感が生じています。ついては、隣接する他市同様、市負担保証額を貸出限度総額まで拡大し、地域事業者の資金繰り円滑化を図るためにも下記について制度内容の拡充を要望します。

- ①貸付総額に対する全額保証料補給
- ②小口資金特別保証制度資金・事業活性化資金特別保証制度利用条件の緩和、並び に利用推進のPR

7. 地域産業振興・雇用拡大につながる交付金制度の創設について

平成23年度から平成25年度まで市の委託を受け、緊急雇用創出事業実施要領に基づく「実務研修型雇用対策事業」を実施していたが、本年度は実施していない。しかしながら1年間の賃金補助と雇用の創出は、事業者・求職者双方にとっての経済的支援、また地域活性化に繋がる有効な推進事業であるとの観点から、これに変わる地域の実情を踏まえた自由度の高い「地域産業振興・雇用拡大」につながる交付金制度の創設を要望いたします。

◆「都市環境」

8. 定住・交流人口増加対策の強化について

黒石市の人口は、1975年(昭和45年)以降増加を続けたが、1980年をピークに減少傾向となり、2014年9月末日現在では、35,480人となっている。 総務省 国勢調査及び国立社会保障・人口問題研究所の将来推計人口によると2040年には約22,400人、平均年齢55.2歳と試算され、人口減少と少子高齢化が一層進むものと見込まれている。このことは、地域経済にマイナス効果をもたらすものであり、これに歯止めをかけることは極めて重要な課題であるとの認識から、下記について総合的な定住・交流人口増加対策の強化を要望いたします。

- ①工業団地の拡大と企業誘致の増加による雇用の場の拡大を図る。
- ②全国平均を下回る出生率の向上を図るための施策を講じる。
- ③文化会館をはじめとする行政関連施設の効率的な運用による交流人口の増加を図る。

※参考:国勢調査調べ

1975年(昭和50年) 38,796人 1980年(昭和55年) 40,755人

2000年(平成12年) 39,059人

2014年(平成26年) 35,480人(住民基本台帳 9月末)

9. 大鰐浪岡線の交通渋滞解消と黒石環状線の整備促進について

大鰐浪岡線は、大鰐町を起点とし、平川市・黒石市を経由して青森市を結ぶ重要路線である。近年、沿道の商業集積や通過交通の流入などによる交通量増加に伴い、慢性的に交通渋滞となっている。この、交通渋滞を解消するため、更なる拡幅工事と本路線東側バイパス路線を含む黒石環状線(都市計画3・4・7 巾16m 延長7,170m)の整備促進を図ることを要望いたします。

10. 黒石市中心市街地活性化基本計画の進捗について

市内の活性化には、中心市街地活性化基本計画の早期着手が最優先であると考える。 しかし、その進捗状況は一般市民には不透明な部分があり、現段階における進捗状況 の情報開示を要望いたします。また重要伝統的建造物群保存地区の電柱地中化の早期 完成を要望いたします。

11. 黒石市の空き家調査について

近年の豪雪により黒石市内の空き家の倒壊が目立っております。未然に事故を防ぐためにも調査を実施し、所有者への連絡(解体を促す勧告)や経済的理由等でできない場合の解体費用を補助するなど、危険回避対策を講じていただくことを要望いたします。

◆「観光振興」

12. 黒石よされ誘客の促進について

黒石よされの開催・運営にあたり、観光客の受け入れ態勢(トイレ・駐車場・照明)の不備や関連設備の老朽化、また祭り参加に係る個人の負担増による参加市民の減少など、多くの問題を抱えている。「黒石よされ」が昔の活気を取り戻すよう、黒石を代表する市の祭りであるとの認識のもと、さらなるご支援を要望いたします。

13. 近隣市町村とのイベント情報の一元化について

近年、各地域では活性化のためイベント開催が活発化している。そのため、近隣市町村とイベント日程が重複し、黒石市への誘客に影響する場合がある。各地域の観光資源を繋ぐ広域観光の推進を目指し、効果的なイベント実施ができるよう、行政担当課間の連携の強化、および情報の一元化を図ることを要望いたします。

◆「文化・教育振興」

14. 市主催イベントの充実について

文化会館稼働再開の目途が立たない現在、市民が音楽コンサートなどの文化活動に 触れる機会が減少している。スポカルイン黒石などを活用し、美術品の展覧会や学術 的な博覧会、コンサートを実施するなど、子供や若年層が楽しめるイベントの誘致、 実施を要望いたします。 以上、平成27年度黒石市に対する要望事項として要望いたします。

平成26年12月24日

黒石商工会議所

会 頭 村 上 信 吾